

こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 271 2016.5.11 連絡先 402-1622 >



参院選
和歌山選挙区

弁護士 ゆら登信（たかのぶ）さん
「市民連合わかやま」が記者会見

4月16日、「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合わかやま」は、安全保障関連法の廃止、集团的自衛権行使容認の閣議決定の撤回、日本の政治に立憲主義と民主主義を取り戻す、の3項目の政策で和歌山選挙区候補に、由良登信（ゆらたかのぶ）弁護士を推薦することを決定し、5月6日、無所属で参院選に立候補することを記者会見を行い、表明しました。「市民連合」は4野党に由良氏への推薦依頼を行っています。

日本共産党和歌山県委員会は、坂口多美子党県平和・くらし委員長について参院和歌山選挙区ではなく、参院比例代表として立候補していくと発表しました。

日本共産党後援会 近畿決起集会開催

大阪で開催された近畿決起集会に参加しました。各県の比例・選挙区予定候補の決意表明の後、宮本たけし衆議院議員が「必ず勝利するために、共にたたかう」と述べた後、大門みきし参議院議員が、「療養中も神さまが枕元に立って『パナマ〜』という（笑）。パナマ文書は8,9年前から孤軍奮闘、自分が取り上げてきたこと。経済問題で引き続きがんばる」とあいさつしました。続いて、市田忠義副委員長が「一度は退任するとしたが、慰留を受けた。6年後は党創立100年になる。その時まで、頑張る」と決意を語り、その後、今の情勢について、これからの活動について、話しました。



日本共産党を伸ばして、野党共闘を成功させることが確かな道となると、最後に団結ガンバロウを行い、元気いっぱい、集会は終わりました。

みち子のひとりごと 同窓会

たので仕方ないけど、次の機会は余裕を持って参加し、お城も歩いてみよう、二次会もいこうと、ひとり決意して帰ってきました。



連休に入ったばかりの4月末日、高校のクラス同窓会がありました。卒業後、何回か同窓会があったようですが、私は一度も参加したことがなく今回が初めてで、42年ぶりの再会でした。

元同級生の名前がほとんど思い出せず、卒業アルバムクラス写真をコピーして持っていきましたが、42年間の変化は確認できたものの、記憶を呼び戻すまでにはいかず、3、4人を除いては初対面同様でした。

先生も参加され、現在74才、大好きな数学を今も子どもたちに教えていらっしやると。ということは、当時は32才。先生、若かつたんですね。

姫路城が目前に見えるお店でした。一次会だけの参加では高校時代に戻っておしゃべりがつきない...とまではいかず残念。今回は翌日の予定があったので仕方ないけど、次の機会は余裕を持って参加し、お城も歩いてみよう、二次会もいこうと、ひとり決意して帰ってきました。

潮流

「頭にくるやら、あきれんやらで...」。市役所から送られてきた高齢者向け臨時給付金の案内を読んだ読者から、こんな感想が寄せられてきました。まず給付金の説明です。「『一億総活躍社会』の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援によるアベノミクスの成果の均てんの観点や...」。えっ、いつ賃上げの恩恵があったの、アベノミクスの成果ってどこに? 「均てん」とはだれもが等しく利益を受けられるという意味。一回限りの3万円の支給が株で大もうけした人たちと同じだとでも。もう、いちいちひっかかる。「高齢者世帯の年金も含めた所得全体の底上げを図る観点到立ち...」とも。もともと、この給付金は安倍政権が消費税増税と年金削減を押し付けながら、支援を名目に支給するもの。大層な理由をつけても増税されればすぐに吹き飛んでしまいます。物価が上がっても年金は抑えられ、医療や介護の負担増で生活は苦しくなるばかりなのに。公明党が盛んに宣伝する「軽減税率」と同じで、支援や消費の下支えにもならない偽りの対策。しかも申請期間が参院選と重なるとあって、「買収」ではないかとの声も。一人区での野党統一候補の擁立が大勢になり、対決構図が鮮明になった参院選。相手も危機感を募らせ、あの手この手で、有力とされる7月10日の投票日まであと2カ月余。こちらもやるべきことをやりつくして。「ばらまき」ではなく、国民一人ひとりが大切にされる政治に道を開くためにも。

2016.5.7付しんぶん赤旗より

こんにちは

坂口多美子です

私は、昨年の8月から、参議院選挙の和歌山選挙区で活動してきましたが、この度、「市民連合わかやま」が由良登信さんの立候補を発表したことにより、比例代表として活動することを決意いたしました。

回復という国民的大義のもとで、今までにない多くの方と力を合わせ、野党共闘を実現させるために頑張ってきた私としては、この大きな前進に喜びを感じています。

私は今後も変わらず、野党の共同を前進させること、そして、日本共産党の議席を大きく伸ばすために、全力挙げて頑張ります。引き続きご支援よろしくお願いします。



映画会 日本と原発 4年後

5月22日(日)2回上映

午前10時～ 午後1時30分～

男女共生推進センター6F(あいあいセンター内)

入場料 前売り・当日どちらも 500円
高校生以下無料

主催:「日本と原発 4年後」和歌山上映実行員会
073-488-7355

